



ご取材のご案内

子どもと医療を結ぶプロジェクト

**「放っておけない“子どもの肥満”！親子で見直す生活習慣」**

**～健康寿命は小児から！今日から始める対策～**

【日時】 2020年2月8日(土) 10:00～11:30(09:30 受付開始)

【会場】 済生会横浜市東部病院 3階多目的ホール

拝啓 ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

社会福祉法人 恩賜財団 神奈川県済生会横浜市東部病院(神奈川県横浜市鶴見区、以下、当院)は、地域の子供達を対象として、医療や健康をより身近に捉えてもらう取り組み、「子どもと医療を結ぶプロジェクト」の一環として、2020年2月8日(土)に、当院小児肝臓消化器科の主催で公開講座「放っておけない“子どもの肥満”！親子で見直す生活習慣～健康寿命は小児から！今日から始める対策～」を開催いたします。

小児肥満及び肥満症の数は世界中で増加傾向にあり、2000年から2016年の間に5歳から19歳までの子供の過体重の割合は10人に1人から5人に1人と倍増し、この年代の子供達の現在の肥満の割合を1975年当時と比較すると、女児は10倍、男児では12倍に増加しています\*1。

日本においては日本小児科学会や日本小児保険協会などの医師らでつくる協議会により、2019年に「幼児肥満ガイドライン」が作成されました。これは幼児期の肥満が、将来糖尿病や脂質異常症などのいわゆる生活習慣病につながる恐れがあると懸念し、肥満対策に幼児期から取り組まれることを目的に作成されました。

肥満の原因は食生活のみに限らず、子どもの夜型生活スタイルによる夜食の習慣やその影響による朝食抜き、昼から夜にかけての食事量の増加、また、ゲームやインターネットといった室内遊びの長時間化等も原因\*2とされており、生活習慣病のリスクを早期に回避する策として、食事や運動による改善が重要視されています。

本講座では、当院小児肝臓消化器科 乾より「我が国の小児肥満の現状」、同科 十河より「子供達がスポーツから学ぶ大切なこと」について講演し、栄養部 大和田より「こどもの肥満と食事」、看護部 磯部より「患者さんとご家族と一緒に考える当院のケアプログラム」について解説します。また、今回は“楽しく正しく運動する”と題したアクロバティック武道「躰道(たいどう)」の体験会・演武会も実施いたします。

講演会終了後には来場メディア向けに登壇者への質疑応答の時間をご用意しております。

ご多忙中とは存じますが、ぜひともご取材を賜りたくご案内申し上げます。

敬具

1 ユニセフ「世界子供白書 2019」([https://drive.google.com/file/d/1cjJrLX-NzHuA\\_8zfAcMCRGkBrLzC-V-F/view](https://drive.google.com/file/d/1cjJrLX-NzHuA_8zfAcMCRGkBrLzC-V-F/view))

2 神奈川県医師会「子どもの肥満と生活習慣病」(<http://www.kanagawa.med.or.jp/ibukai/gakkoui/kodomonohiman.pdf>)

＜本件についてのお問い合わせ先＞

済生会横浜市東部病院 広報事務局((株)オズマピーアール内) 担当: 有道、津川

TEL: 03-4531-0212 FAX: 03-6677-1000 Email: [healthcare@ozma.co.jp](mailto:healthcare@ozma.co.jp)



## 【開催概要】

### ■タイトル

子どもと医療を結ぶプロジェクト

「放っておけない“子どもの肥満”！親子で見直す生活習慣」

～健康寿命は小児から！今日から始める対策～

### ■日時

2020年2月8日(土) 10:00～11:30(9:30 受付開始)

### ■会場

済生会横浜市東部病院 3階多目的ホール

### ■進行(予定)

- 10:00～10:20 特別演武「楽しく正しく運動する-アクロバティック武道“躰道”」体験会・演武会  
(於:多目的ホール小)
- 10:20～10:40 小児肝臓消化器科 乾 あやの「我が国の小児肥満の現状」(於:多目的ホール中 以降同)
- 10:40～11:00 小児肝臓消化器科 十河 剛「子供達がスポーツから学ぶ大切なこと」
- 11:00～11:20 栄養部 大和田 里菜「こどもの肥満と食事」
- 11:20～11:30 看護部 磯部 涼太郎「患者さんご家族と一緒に考える当院のケアプログラム」
- 11:30 閉会
- 11:30～11:50 質疑応答(メディア向け)

### ■アクセス

社会福祉法人 恩賜財団 神奈川県済生会横浜市東部病院

〒230-8765 神奈川県横浜市鶴見区下末吉 3-6-1



#### <交通のご案内>

##### ■車の場合

東京方面から:首都高速道路「浜川崎IC」または「汐入IC」出口をご利用ください。

横浜方面から:「岸谷生麦IC」または「子安IC」出口をご利用ください。

※上記ICいずれからも当院まで約15分。「新鶴見橋西側」交差点をお入りください。



## 【登壇者紹介】



済生会横浜市東部病院小児肝臓消化器科 部長  
東邦大学大学院医学研究科成育肝臓消化器学教授(連携)

### 乾 あやの(いぬい あやの)

名古屋市立大 1986 年卒

- 専門分野  
肝臓・感染症・代謝異常
- 学会専門医・認定医  
日本小児科学会専門医、認定小児科指導医、日本肝臓学会専門医・指導医、小児栄養消化器肝臓学会認定医、インフェクションコントロールドクター



済生会横浜市東部病院小児肝臓消化器科 副部長

### 十河 剛(そごう つよし)

防衛医大 1995 年卒

- 専門分野  
肝臓・消化器
- 学会専門医・認定医  
日本小児科学会専門医、日本肝臓学会専門医・指導医、日本消化管学会胃腸科専門医・指導医、日本消化器内視鏡学会認定消化器内視鏡専門医・指導医、日本医師会認定健康スポーツ医

## 【済生会横浜市東部病院について】



当院は平成 19 年 3 月 30 日に開院しました。横浜市東部地域の中核病院として「医療を通じて生命(いのち)を守る」という理念のもと、常に一步先の急性期医療の提供を目指し、国が示す 5 疾病・5 事業の推進、並びに近隣の病院、診療所及び介護・福祉施設との連携体制の強化による、地域完結型医療の構築に努めております。救命救急センターを併設し、小児科救急、精神科救急を含む救急医療に積極的に取り組み、災害時には災害拠点病院としての機能を果たします。がん、心疾患、脳血管疾患等に対する高度専門医療についても、最新鋭の医療機器を導入するなど一層充実させてまいります。また、現場を離れている潜在看護師の復職支援など地域貢献にも積極的に取り組んでおります\*。

\*神奈川県済生会横浜市東部病院(<https://skanagawa-saiseikai.jp/facility/10.html>)



済生会横浜市東部病院 広報事務局((株)オズマピーアール内)行

FAX:03-6677-1000

ご取材のご案内

子どもと医療を結ぶプロジェクト

## 「放っておけない“子どもの肥満”！親子で見直す生活習慣」

～健康寿命は小児から！今日から始める対策～

【日時】2020年2月8日(土) 10:00～11:30(9:30 受付開始)

【会場】済生会横浜市東部病院 3階多目的ホール

お手数ですが2月7日(金)までにFAXにてご返信ください。

### ご出席 / ご欠席

貴社名	
ご所属	
ご芳名	(他名)
カメラ	<input type="checkbox"/> 有(スチール / ENG) <input type="checkbox"/> 無
TEL	
FAX	
E-MAIL	
通信欄	

※ご記入いただいた個人情報は、お申し込みの受付や資料の送付、当日の運営、ならびに今後の同種イベントのご案内の目的で利用させていただき、それ以外の目的で利用しません。